

1. 科目名 (単位数)	心理学的支援法 (基礎) / カウンセリングの基礎 (2 単位)	3. 科目番号	PSMP2150 SSMP2344 SNMP2344 SCMP2344 SBMP2344 PSMP2180
2. 授業担当教員	山田 一子		
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	特になし		
7. 講義概要	カウンセリングの土台となる人間の心のメカニズムについて理解し、面接中に生起する様々な現象とカウンセリングのプロセスについて基礎的な内容を学ぶ。また、カウンセラーの基本的態度や面接技法、心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援について、討議や演習を通して実践的に理解する。プライバシーへの配慮などの倫理的側面、精神保健や予防など心の健康教育についても理解する。		
8. 学習目標	1. カウンセリングの基本的な概念やプロセスを理解し、説明できる。 2. カウンセリングの面接技法、関係者への支援等について初歩的な演習を行う。 3. カウンセリングにおける倫理的側面、心の健康教育について理解する。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	教科書に添って授業を進めるので、シラバスに示された内容について予習を行うこと。理解の確認のために小テストやワークの提出、及び、授業内レポートを課す。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】岩崎久志『対人援助に活かすカウンセリング』晃洋書房, 2020 年		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 授業に熱心に取り組み、積極的に発言・発表・ノート作りをしたか。 2. レポートは、要点を分かりやすくまとめる力がついたか。 ○評定の方法 授業への参加度(学習態度、発表、ノート等)50% レポート課題 50%		
12. 受講生へのメッセージ	1. 本授業では、心理学的支援についての基礎理解を深めます。皆さんは支援者として各種の方法を獲得し、対象者を支援していきますが、支援者自身の考えや感情、態度や成熟などの状態を各自が自覚する必要もあります。それが、支援に影響すると考えられるからで、皆さんは自分自身のことも意識しながら学習を進めてください。自分の状態を自覚的にするためには、実習やディスカッションを含めて、自己開示や洞察の作業が有効だと考えますので、積極的に授業に参加してください。 2. 講義は教科書に添って行いますので、シラバスの指定に添って予習を行い、授業で学習した内容を復習してください。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション/対人関係に活かすカウンセリング	事前学習	教科書を手し、3-21P を中心に全体を確認しておく。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第2回	対人援助職としての基本① 対人援助者の求められる自己覚知の重要性	事前学習	教科書 22-29P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第3回	対人援助職としての基本② 自分の「こころのクセ」に気づくために	事前学習	教科書 22-43P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第4回	カウンセリング理論と援助法① 精神分析	事前学習	教科書 44-54P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第5回	カウンセリング理論と援助法② 来談者中心療法	事前学習	教科書 54-60P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第6回	カウンセリング理論と援助法③ 行動療法	事前学習	教科書 60-66P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第7回	カウンセリング理論と援助法④ 認知行動療法を中心に	事前学習	教科書 66-73P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第8回	対人コミュニケーションのスキル① コミュニケーションの仕組み	事前学習	教科書 77-84P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第9回	対人コミュニケーションのスキル② 傾聴・面接技法の展開	事前学習	教科書 84-92P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。

第10回	対人コミュニケーションのスキル③ マイクロカウンセリングに学ぶ	事前学習	教科書 93-103P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第11回	チーム力を高めるコミュニケーション技術④ アサーション・コーチング	事前学習	教科書 104-122P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第12回	対人援助職のメンタルケア① 燃え尽き症候群	事前学習	教科書 123-131P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第13回	対人援助職のメンタルケア② ストレス対処法	事前学習	教科書 131-140P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第14回	対人援助職のメンタルケア③ スーパービジョン	事前学習	教科書 140-147P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
第15回	チーム支援に活かす、そして一人ひとりに寄り添うカウンセリング	事前学習	教科書 148-177P を予習する。
		事後学習	提示した課題について、自分の考えをレポートにまとめる。
期末試験			
15. 実務経験を有する 教員特記事項	保育園におけるカウンセラーや、学校現場におけるスクールカウンセラーとしての勤務経験を活かし、「7」に示す講義概要に則した講義を行う。		